

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 20 年 8 月 21 日 (2008.8.21)

【公開番号】特開 2007-327040 (P2007-327040A)

【公開日】平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報 2007-049

【出願番号】特願 2007-120742 (P2007-120742)

【国際特許分類】

C 0 8 F 220/30 (2006.01)

C 0 8 F 220/20 (2006.01)

G 0 2 B 1/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 220/30

C 0 8 F 220/20

G 0 2 B 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 7 月 3 日 (2008.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

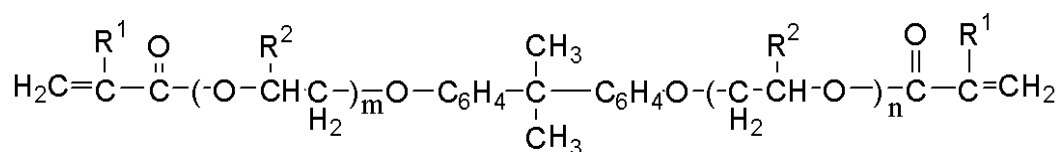
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

単量体を含んでなるプラスチックレンズ用硬化性組成物であって、
単量体が、

(a) 構造式 (1) :

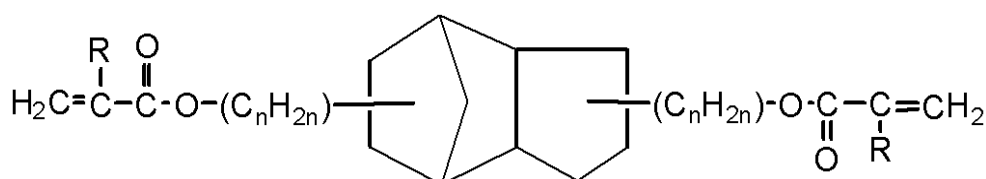
【化 1】



[式中、 R^1 、 R^2 は、水素又はメチル基を表し、 m と n の合計値は 0 ~ 30 を表す。]
で表される第一単量体、および

(b) 構造式 (2) :

【化 2】



[式中、 R は、水素又はメチル基を表し、 n は 1 ~ 10 の数を表す。]
で表される第二単量体
からなることを特徴とするプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 2】

第一単量体 (a) 100 重量部に対して、第二単量体 (b) の量が 10 ~ 900 重量部で

ある請求項 1 に記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 3】

第一単量体 (a) が、ビスフェノール A のエチレンオキシド付加ジアクリレートもしくはメタクリレートまたはビスフェノール A のプロピレンオキシド付加ジアクリレートもしくはジメタクリレートである請求項 1 または 2 に記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 4】

第二単量体 (b) が、ジメチロールトリシクロデカンジアクリレートまたはジメチロールトリシクロデカンジメタクリレートである請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 5】

第一単量体 (a) および第二単量体 (b) からなる請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 6】

重合開始剤をも含有する請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 7】

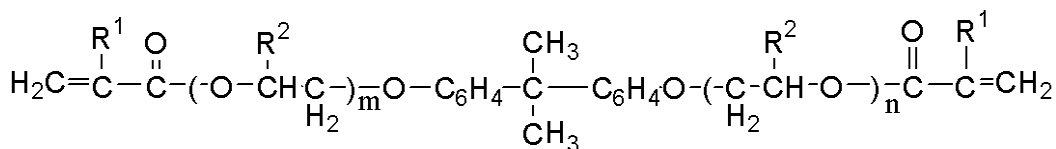
請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物を硬化してなるプラスチックレンズ。

【請求項 8】

単量体を含んでなるプラスチックレンズ用硬化性組成物であって、
単量体が、

(a) 構造式 (1) :

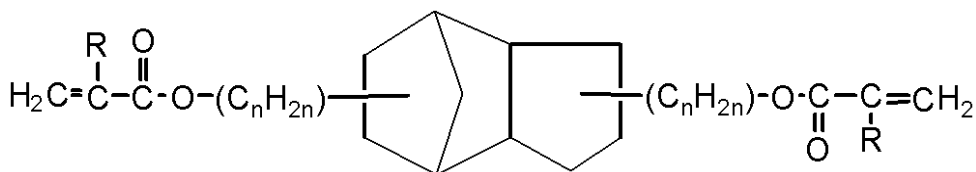
【化 1】



[式中、R¹、R² は、水素又はメチル基を表し、m と n の合計値は 0 ~ 30 を表す。]
で表される第一単量体、

(b) 構造式 (2) :

【化 2】



[式中、R は、水素又はメチル基を表し、n は 1 ~ 10 の数を表す。]
で表される第二単量体、および

(c) アクリル酸もしくはメタクリル酸のエステル、芳香族ビニル化合物および芳香族ジ(メタ)アリル化合物からなる群から選択された第三単量体
からなるプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 9】

第一単量体 (a) 100 重量部に対して、第二単量体 (b) の量が 10 ~ 900 重量部であり、第三単量体 (c) の量が 1 ~ 80 重量部である請求項 8 に記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項 10】

第一単量体 (a) が、ビスフェノール A のエチレンオキシド付加ジアクリレートもしくは

はメタクリレートまたはビスフェノールAのプロピレンオキサイド付加ジアクリレートもしくはジメタクリレートであり、

第二単量体（b）が、ジメチロールトリシクロデカンジアクリレートまたはジメチロールトリシクロデカンジメタクリレートである請求項8または9に記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項11】

第三単量体（c）に関して、

アクリル酸もしくはメタクリル酸のエステルが、メチルメタクリレート、フェニルメタクリレートおよびベンジルメタクリレートからなる群から選択されたものであり、

芳香族ビニル化合物が、スチレン、p-クロロスチレン、ブロモスチレン、ジビニルベンゼンおよびビニルナフタレンからなる群から選択されたものであり、

芳香族ジ（メタ）アリル化合物が、オルソフタル酸ジ（メタ）アリル、イソフタル酸ジ（メタ）アリルおよびテレフタル酸ジ（メタ）アリルからなる群から選択されたものである請求項8～10のいずれかに記載のプラスチックレンズ用硬化性組成物。

【請求項12】

請求項8～11のいずれかに記載の硬化性組成物を硬化してなるプラスチックレンズ。